

ネパール経済ニュース(2019年7月～9月)ヘッドライン

7月	<ul style="list-style-type: none"> (1) 1日、ネパールのチョーダリーグループは、中国企業ファーウェイ(華為技術。HUAWEI Technologies Co. Ltd.)と、ネパールにおける4Gサービスの促進を目的に、1億ドル相当の契約を締結。 (2) 2日、経済センサス最終報告書によると、923,356事業所のうち、約半分に当たる460,422事業所が未登録であることが判明。 (3) 7日、ネパール政府は、中国企業CGGC(China Gezhouba Co. Ltd.)に付与したダンダガウン・カラंगा・ベル水力発電所(128MW、ジャジャルコット郡)の調査許可を破棄。 (4) 10日、中央銀行によると、ネパールの工場稼働率は60%。 (5) 14日、ネパール政府は新たにネパールインフラ建設公社(NICC)を設立。 (6) 16日、ネパール政府は、2018/19会計年度において、資本予算の執行率は73.4%と発表。 (7) 17日、ネパール政府は、車両・貨物追跡システム(VCTS)を新たに導入。 (8) 19日、インドとネパール両国を結ぶモティハリ・アムレクガンジ地下石油パイプラインは試行期間を終了。 (9) 21日、海外雇用局は、2018/19会計年度において、50万8828人のネパール人に海外労働許可を発給。
8月	<ul style="list-style-type: none"> (1) 2日、ネパール投資庁(IBN)は、ジャバ郡のダマックにネパール・中国友好産業地区の建設事業を承認。事業費は、640億ルピー。 (2) 18日、ニジガード国際空港建設事業(バラ郡)の国際入札において、7カ国8社(中国、インド、カタール、フィンランド、スイス、マレーシア、ネパール)が入札。事業費はおよそ34.5億ドル。 (3) 19日、農業・家畜開発省は、今年の田植え率は、94.42%と発表。 (4) 20日、中国の国営企業シノハイドロ社は、メラムチ給水事業のトンネル工事を受注。 (5) 21日、ネパール政府はカトマンズ-タライのファーストラック建設事業に関する詳細設計を承認。 (6) 27日、最高裁判所は、Ncellの資本金獲得税額を390億ルピーとしたネパールの税務署の査定を無効にすると発表。 (7) 29日、ネパール航空は、カトマンズ-大阪間の直行便フライトを再開。
9月	<ul style="list-style-type: none"> (1) 1日、ネパール中央銀行は、2018/19会計年度のGDP成長率見込みを6.8%から7.1%に上方修正。 (2) 10日、オリ首相とモディ首相は、ネパール・インド越境パイプラインの竣工式に遠隔で出席。 (3) 12日、ネパールインフラサミットが開催。 (4) 16日、ネパールと中国の合弁会社(JV)は、ウエスト・タモール水力発電事業に関する事業提案書をネパール投資庁に提出。同発電所は、762MW・貯水式。 (5) 23日、IBNは、ニジガード国際空港建設事業にチューリッヒ国際空港を選定。 (6) 30日、ネパール政府は、5億ドルのMCC(米国 Millennium Challenge Corporation)事業

	合意書に署名。
--	---------